平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月8日

上場会社名　自動車部品工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7233　URL　http://www.jbk.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 白井　幹夫
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　経営企画・総務統括　(氏名) 境　琢磨　TEL 046-231-3111
四半期報告書提出予定日　平成23年2月10日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	49,323	113.2	2,829	—	3,030	—	1,885	—
22年3月期第3四半期	23,138	△49.0	△351	—	△158	—	△1,395	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	68.48	—
22年3月期第3四半期	△50.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	40,788	19,152	45.0	667.13
22年3月期	35,680	17,093	45.9	594.89

(参考) 自己資本　23年3月期第3四半期　18,370百万円　22年3月期　16,383百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無　無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,700	82.6	3,600	689.1	3,900	445.2	2,300	—	83.52

(注)当四半期における業績予想の修正有無　無

4. その他　（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　無

新規　―社　（社名　　）、　除外　―社　（社名　　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　有

② ①以外の変更　無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	27,573,000株	22年3月期	27,573,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	35,749株	22年3月期	32,504株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	27,539,217株	22年3月期3Q	27,541,883株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

〇添付資料の目次

1.　当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2.　その他の情報 …… 4
(1) 重要な子会社の異動の概要 …… 4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 4
(4) 追加情報 …… 4
3.　四半期連結財務諸表 …… 5
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 5
(2) 四半期連結損益計算書 …… 7
【第３四半期連結累計期間】 …… 7
【第３四半期連結会計期間】 …… 9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 12
(5) セグメント情報 …… 12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 13
(7) 重要な後発事象 …… 13

1.　当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円高やデフレ等の懸念材料はあるものの、新興国の経済成長にけん引される形で輸出が増加し、回復傾向の中で推移いたしました。

一方、国内外のトラック市場におきましては、中国、アセアン等の新興国で需要が拡大し、日本での需要は底堅く推移いたしました。

同じく建設機械市場におきましても、中国での旺盛な需要が継続し、その他の新興国でも需要が増加いたしました。また、日本及び米国でも需要は緩やかな回復傾向を示しましたが、欧州では回復のテンポが弱いものとなりました。

このような情勢下、当第３四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ261億８千５百万円増加し、493億２千３百万円となりました。

（売上高の内訳）

（単位：百万円）

		前第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）		前年同四半期比	
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高増減額	増減率(%)
日本	自動車用部品等	9,172	39.6	14,265	28.9	5,093	55.5
	エンジン部品	10,480	45.3	29,367	59.5	18,887	180.2
	計	19,653	84.9	43,633	88.5	23,980	122.0
アジア	自動車用部品等	3,485	15.1	5,690	11.5	2,205	63.3
合計		23,138	100.0	49,323	100.0	26,185	113.2

当第３四半期連結累計期間の損益面におきましては、増産対応費用の増加など、利益を押し下げる要因はあったものの、先期に引き続き原価低減及び固定費圧縮を推進した結果、営業利益は28億２千９百万円（前年同四半期連結累計期間は３億５千１百万円の営業損失）、経常利益は30億３千万円（前年同四半期連結累計期間は１億５千８百万円の経常損失）、四半期純利益は18億８千５百万円（前年同四半期連結累計期間は13億９千５百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ62億２千３百万円増加し、192億９千７百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が33億６百万円、現金及び預金が18億３千７百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ11億１千５百万円減少し、214億９千１百万円となりました。これは、主に機械装置及び運搬具が９億２千６百万円減少したことなどによります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ39億６千７百万円増加し、138億３千３百万円となりました。これは、短期借入金が11億３百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が35億６千６百万円、未払法人税等が７億２百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ９億１千８百万円減少し、78億２百万円となりました。これは、主に長期借入金が６億円減少したことなどによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ20億５千９百万円増加し、191億５千２百万円となりました。これは、主に利益剰余金が18億８千５百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ18億３千７百万円増加し、40億９千４百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は38億１千３百万円（前年同四半期連結累計期間に比べ32億４千９百万円の増加）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益30億８千９百万円、減価償却費14億１千万円、仕入債務の増加額35億９千６百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額33億１千７百万円、たな卸資産の増加額７億７千１百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は５千３百万円（前年同四半期連結累計期間に比べ13億１千４百万円の減少）となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出が１億７百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は19億５百万円（前年同四半期連結累計期間に比べ18億２千８百万円の増加）となりました。

これは、主に短期借入金の返済による支出が11億９千万円、長期借入金の返済による支出が９億３百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成22年４月１日から平成23年３月31日まで）の業績予想につきましては、平成22年11月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2.　その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第３四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第２四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末以降において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（表示方法の変更）

当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日）
（四半期連結損益計算書関係） 「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当第３四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

当第３四半期連結会計期間 （自　平成22年10月１日　至　平成22年12月31日）
（四半期連結損益計算書関係） 「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当第３四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(4) 追加情報

（退職給付引当金）

当社は、平成22年10月１日付で適格退職年金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第１号）を適用しております。

本移行により、当第３四半期連結累計期間の特別利益として74,762千円を計上しております。

3.　四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成22年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,094,688	2,256,941
受取手形及び売掛金	11,825,035	8,518,314
製品	730,665	425,345
仕掛品	289,770	216,926
原材料及び貯蔵品	1,386,616	1,019,961
その他	970,708	636,296
流動資産合計	19,297,484	13,073,786
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	6,474,601	7,401,255
土地	10,844,430	10,844,430
その他（純額）	2,818,052	2,972,140
有形固定資産合計	20,137,085	21,217,826
無形固定資産		
借地権	90,698	93,638
その他	27,226	35,843
無形固定資産合計	117,924	129,481
投資その他の資産	1,236,284	1,259,581
固定資産合計	21,491,294	22,606,889
資産合計	40,788,779	35,680,676
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,528,195	5,962,147
短期借入金	1,223,659	2,327,248
未払法人税等	805,514	102,830
賞与引当金	277,013	435,025
その他	1,999,277	1,039,122
流動負債合計	13,833,660	9,866,373
固定負債		
長期借入金	1,700,000	2,300,000
再評価に係る繰延税金負債	4,103,719	4,103,719
退職給付引当金	1,313,307	1,475,744
その他	685,637	841,390
固定負債合計	7,802,664	8,720,854
負債合計	21,636,324	18,587,227

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成22年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,331,390	2,331,390
資本剰余金	1,416,546	1,416,546
利益剰余金	9,006,184	7,120,263
自己株式	△13,138	△12,004
株主資本合計	12,740,982	10,856,194
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	209,979	94,669
土地再評価差額金	5,953,280	5,953,280
為替換算調整勘定	△533,417	△520,534
評価・換算差額等合計	5,629,843	5,527,415
少数株主持分	781,629	709,838
純資産合計	19,152,454	17,093,448
負債純資産合計	40,788,779	35,680,676

(2) 四半期連結損益計算書

【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）
売上高	23,138,206	49,323,784
売上原価	22,112,015	44,820,905
売上総利益	1,026,190	4,502,879
販売費及び一般管理費		
運送費	76,717	133,799
給料及び手当	576,400	641,750
賞与引当金繰入額	32,484	47,280
退職給付引当金繰入額	33,294	29,208
減価償却費	83,443	67,697
賃借料	65,086	35,362
租税公課	34,476	53,163
試験研究費	19,845	35,492
のれん償却額	16,032	－
その他	440,301	629,862
販売費及び一般管理費合計	1,378,083	1,673,617
営業利益又は営業損失（△）	△351,893	2,829,261
営業外収益		
受取利息	3,671	8,540
受取配当金	6,759	7,066
スクラップ売却益	72,153	207,134
為替差益	94,947	－
その他	137,966	102,380
営業外収益合計	315,498	325,121
営業外費用		
支払利息	80,576	52,875
為替差損	－	41,588
支払手数料	21,847	22,205
その他	19,478	6,968
営業外費用合計	121,901	123,638
経常利益又は経常損失（△）	△158,296	3,030,744
特別利益		
固定資産売却益	1,242	388
投資有価証券売却益	－	15,900
適格退職年金制度終了益	－	74,762
特別利益合計	1,242	91,050

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）
特別損失		
固定資産売却損	396	10,504
固定資産除却損	7,851	4,273
投資有価証券売却損	－	571
投資有価証券評価損	－	16,735
減損損失	1,065,517	－
特別損失合計	1,073,765	32,085
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△1,230,819	3,089,709
法人税、住民税及び事業税	156,209	946,733
法人税等調整額	△56,797	139,716
法人税等合計	99,411	1,086,449
少数株主損益調整前四半期純利益	－	2,003,259
少数株主利益	65,156	117,338
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△1,395,387	1,885,921

【第３四半期連結会計期間】

（単位：千円）

	前第３四半期連結会計期間 （自　平成21年10月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成22年12月31日）
売上高	10,341,378	18,805,506
売上原価	9,515,250	17,136,966
売上総利益	826,127	1,668,540
販売費及び一般管理費		
運送費	31,515	49,206
給料及び手当	171,547	206,695
賞与引当金繰入額	32,484	47,280
退職給付引当金繰入額	9,884	6,417
減価償却費	33,799	23,335
賃借料	12,899	11,929
租税公課	15,890	16,862
試験研究費	5,532	4,401
その他	146,611	255,235
販売費及び一般管理費合計	460,166	621,364
営業利益	365,961	1,047,175
営業外収益		
受取利息	1,148	3,361
受取配当金	1,162	1,211
スクラップ売却益	33,941	64,281
その他	59,037	29,912
営業外収益合計	95,288	98,766
営業外費用		
支払利息	25,788	14,973
為替差損	－	37,944
支払手数料	6,980	7,525
その他	△85	182
営業外費用合計	32,682	60,625
経常利益	428,567	1,085,316
特別利益		
固定資産売却益	219	388
適格退職年金制度終了益	－	74,762
特別利益合計	219	75,150
特別損失		
固定資産売却損	－	10,504
固定資産除却損	139	1,796
減損損失	779,071	－
特別損失合計	779,210	12,301
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△350,424	1,148,166
法人税、住民税及び事業税	43,788	386,458
法人税等調整額	△80,870	88,964

（単位：千円）

	前第３四半期連結会計期間 （自　平成21年10月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成22年12月31日）
法人税等合計	△37,081	475,423
少数株主損益調整前四半期純利益	－	672,743
少数株主利益	13,444	26,515
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△326,787	646,227

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△1,230,819	3,089,709
減価償却費	1,390,180	1,410,326
減損損失	1,065,517	－
のれん償却額	16,032	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△125,007	△161,086
受取利息及び受取配当金	△10,431	△15,606
支払利息	80,576	52,875
為替差損益（△は益）	△94,947	41,588
有形固定資産除売却損益（△は益）	7,005	14,389
売上債権の増減額（△は増加）	△2,148,337	△3,317,754
たな卸資産の増減額（△は増加）	△36,758	△771,210
仕入債務の増減額（△は減少）	1,161,282	3,596,694
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△15,328
投資有価証券評価損益（△は益）	－	16,735
未払消費税等の増減額（△は減少）	218,266	320,159
その他	△108,914	△126,413
小計	183,645	4,135,080
利息及び配当金の受取額	10,431	15,606
利息の支払額	△79,796	△54,474
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	449,610	△282,594
営業活動によるキャッシュ・フロー	563,891	3,813,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,963,470	△107,413
有形固定資産の売却による収入	599,625	33,027
投資有価証券の取得による支出	△4,856	△6,226
投資有価証券の売却による収入	－	26,618
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,368,701	△53,994
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	800,000	△800,000
長期借入金の返済による支出	△827,198	△903,586
自己株式の取得による支出	△234	△1,134
少数株主への配当金の支払額	△22,549	△36,252
その他	△26,863	△164,372
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,845	△1,905,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,661	△16,529
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△830,994	1,837,746
現金及び現金同等物の期首残高	3,121,864	2,256,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,290,869	4,094,688

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年12月31日)

	エンジン部品事業(千円)	自動車用部品事業(千円)	その他事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,480,413	12,523,892	133,899	23,138,206	—	23,138,206
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	79	216,094	216,174	(216,174)	—
計	10,480,413	12,523,972	349,993	23,354,380	(216,174)	23,138,206
営業利益又は営業損失(△)	△290,793	△102,654	31,899	△361,548	9,655	△351,893

(注) 1　事業の業種等の類似性を考慮して区分しております。
2　各区分の主な製品
(1)　エンジン部品事業 ……　産業用エンジン製造
(2)　自動車用部品事業 ……　駆動・伝動装置部品製造等
(3)　その他事業 ……　福利厚生施設の管理等

【所在地別セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年12月31日)

	日本(千円)	アジア(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	19,653,124	3,485,081	23,138,206	—	23,138,206
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	494,460	273,624	768,084	(768,084)	—
計	20,147,585	3,758,705	23,906,290	(768,084)	23,138,206
営業利益又は営業損失(△)	△514,539	145,683	△368,855	16,962	△351,893

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　本国以外の区分に属する国
アジア …… タイ、インドネシア

【海外売上高】

前第３四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年12月31日)

	アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	3,485,081	31,545	3,516,626
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	23,138,206
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.1	0.1	15.2

(注) １　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
２　本国以外の区分に属する国
(1)　アジア ……　タイ、インドネシア
(2)　その他の地域 ……　アメリカ合衆国
３　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

第１四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号　平成21年３月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日)を適用しております。

なお、当社グループは自動車用等関連部品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。